



都立六本木高等学校グランドデザイン



～見つけて 磨いて 未来をひらく～

アドミッション・ポリシー ～六本木高校が期待するチャレンジする生徒像～

- 1 これまでの生活を見つめ直し、学校に通うことから始めようとする生徒
- 2 授業を大切にし、学力を伸ばそうとする生徒
- 3 学校行事など特別活動を大切にし、責任感や自主性を身に付けようとする生徒
- 4 ルールやマナーを守り、他を思いやる心を育もうとする生徒
- 5 将来社会で自立するために、進路活動に取り組もうとする生徒

グラデュエーション・ポリシー ～六本木で育む5つの資質・能力～

- 1 社会を生き抜くための知識・技能
- 2 伝える力
- 3 他を思いやる力
- 4 自律する力
- 5 将来を見通して生きる力

カリキュラム・ポリシー ～六本木の多様な教育課程～

- 1 誰でも・いつでも・何でも学べる「教育課程」
- 2 卒業後の自己実現を達成する「キャリア教育」
- 3 六本木生としての誇りを育む「特別活動」
- 4 社会との関わりを意識させる「特色ある活動」
- 5 健やかなチャレンジを後押しする「支援体制」

六本木の特色ある教育活動

- 100を超える講座を設置し幅広い興味・関心に応えます。
- 検定・資格の取得・インターンなどを推進し進路活動へ繋がります。
- 仲間との交流を深めることができる充実した特別活動として、三行大行事(スポフェス・きらら祭・学習成果発表会)を行います。
- ユネスコスクールとしてESD(持続発展教育)を行い、常に社会との関わりを意識できるような特色ある教育課程を編成します。

安心安全な支援体制

年3回のカウンセリング期間を設け細やかな指導を実現。
学校支援チーム(SC・YSW・SSW)による相談機能が充実。
誰もが安心して学校生活を送ることができる環境を整えます。

自他を尊重し、自ら継続して学び未来を開くことのできる自立した社会人

| 学校ルーブリック | レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 |
|-----------------|---------------------------------|---|--|--|
| 社会を生き抜くための知識・技能 | 自己の理解を勧め、学びへの意欲や関心を持つことができる。 | 自らに必要な知識・技能を把握し基礎・基本的な学力を習得することができる。 | 自らの進路や社会的自立を意識し、それに向けた学習を進めることができる。 | 身に付けた知識・技能を自分の将来や社会の役に立つよう、活用することができる。 |
| 伝える力 | 相手に伝えたいことや自分の意見をもつことができる。 | 自分の意見や相手に伝えたいことを話したり、文章にしたりできる。 | 自分の意見や考えを根拠をもってまとめたり、相手にわかりやすい状態にすることができる。 | 相手の気持ちや状況を考えたり、理解したりしながら、自分の意見や考えを伝えたり、学びあったりすることを通じて、社会に自分からかかわっていきける。 |
| 他を思いやる力 | 社会や他者と適切に関わりようとするすることができる。 | 他者の話を聞くことができ、他の価値観があることを理解できる。 | 他者の価値観を認め、親切にしたりするなど行動に移すことができる。 | 他者(社会)が望んでいることを理解して、それを提供することができる、できるように努力することができる。 他者のことを考え、周囲の状況に配慮することができる、環境・自然・社会のために貢献できるようになる。 |
| 自律する力 | 学校に通うことができる。 | あいさつをするなどのマナー、学校の基本的なルールを守ることができる。 | 自発的に学校の基本的なルールを守ることができる。 基本的生活習慣の確立などの面で自己管理ができる。 | 自分で目標を設定して、何事にも主体的に取り組むことができる。 |
| 将来を見通して生きる力 | 自分の能力・適性・学力を客観的に知ろうとする態度や意欲がある。 | 自分の能力や適性を知り、できないことができるようになるにはどうすればよいか省察できる。 学習での苦手分野を把握し、その原因を考え、克服に向けて努力することができる。 | 自分の能力や適性に合った進路を的確に選ぶことができる。 学習での苦手な分野を克服し、学力に合った進路を的確に選ぶことができる。 | 自分の能力や適性に見合った進路実現を図るとともに、将来のキャリア計画を立てることができる。 卒業後の社会生活を具体的に思い描くことができる。 |